

次号予告

特集 物流革命とOR

多品種少量化時代の物流戦略…忍田和良(日通総研)  
 物流最適化のためのモデリングアプローチ  
 ……………黒田 充(青山学院大)  
 シミュレーションと最適化手法の組合せによる  
 生産・物流統合管理システム  
 ……………上野信行, 中川義之(住友金属工業)  
 物流インフラストラクチャと数理計画  
 ……………美濃順亮, 山口裕人(花王)  
 リニアモータ郵便輸送システム構築のためのシ  
 ミュレーション分析……………和田正晴, 松沢一砂,  
 惣名英利(郵政省), 中野一夫(構造計画研究所)  
 計画型問題におけるAI応用例——物流分野を  
 中心として……………武藤 猛(日本DEC)  
 物流のリストラクチャリングとパラダイム・シフ  
 ト……………圓川隆夫(東京工業大学)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	高森 寛	青山学院大学
副委員長	高井 英造	三菱石油㈱
委員	相沢りえ子	㈱構造計画研究所
	稲場日出男	小松短期大学
	上野 哲郎	関東学園大学
	大村 雄史	住友商事㈱
	片山 隆仁	防衛庁
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	川野幸三郎	日本ユニカー㈱
	木嶋 恭一	東京工業大学
	新村 秀一	住商コンピューターサー ビス㈱
	町原 文明	日本電信電話㈱
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢部 博	東京理科大学

編集後記 ● 4月号特集「土木・建築のOR」は当学会北海道支部長 五十嵐日出夫先生および佐藤馨一先生が、企画、論文の選定、著者との交渉等の段取りをすべてつけてくださった。重ねてこの5月、札幌での春季研究発表会でまたお世話になるわけだ。ただ感謝あるのみ。

●五十嵐先生は“特集に当って”において土木・建築におけるORの役割について、システムとシステムをとりまく環境の枠組みの明確化を強調されている。佐藤先生、五十嵐先生の交通機関選択意識のモデル化とその検証に関する論文、岡田、多々納先生の地域水利用システムに関する論文、川合氏の港湾計画に関する論文はこの視点から見てきわめて興味深いものがある。

●高田、堀江氏の道路交通情報システムに関する論文、市川、山内氏の交通道路の維持管理に関する論文、谷口氏の建築計画における衛生器具配置数の最適化に関する論文は、われわれの生活に密接な関係にあるものを取り扱ったものとして興味深い。

●ここ数年、炭酸ガスによる地球の温暖化、急激な砂漠の拡大、熱帯林の消失、フロンガスによる成層圏のオゾン層の破壊など地球規模の環境問題が世界の関心を集めている。昨年までの世界の政治情勢の中では、西は西東は東の内でのみ議論が進んでいたと思う。しかしデタントが進み東側の事情が明らかになるにつれ、その実情、問題への取組み方に大きな差があることが明らかになりつつある。西独に続々入ってくる東独の車の排気ガスの物すごさ、ポーランドの1火力発電所の大気排出SO<sub>2</sub>ガスが日本全体のほぼ%に匹敵する等々。地球環境の問題に対して、対象とするシステムと環境(影響圏)の枠組みが非常に大きく、かつORマンが活躍すべき分野がますます広くなりつつあるといえよう。

●おりしも本年4月1日より半年間、花と緑の万博が開催される。開催地の大阪市鶴見緑地はかつてゴミの集積地であったという。地球環境保全の将来を展望するうえでの画期的なイベントとして期待したい。(川野幸三郎)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成2年4月号 第35巻 第4号 通巻352号  
 代表者 森村 英典  
 発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
 電話 03-815-3351(代) FAX 03-815-3352 〒113  
 編集人 高森 寛  
 発売所 株式会社 日科技連出版社  
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご文注は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(546-1337)、日経弘報社(563-2241)へ